

2022 年度テザーオータムレガッタ

帆走指示書 (SI)

[NP]の表記は、艇は、他艇の規則違反に対し抗議できないことを意味する。これは、RRS 60.1(a)を変更している。

1 規則

1.1 本大会には『セーリング競技規則』に定義された規則が適用される。

1.2 RRS 付則 G3 を次のとおり変更する。

G3 チャーターまたは借用艇

レース公示、または帆走指示書に記載されている場合、大会のためのチャーター艇または借用艇には、クラス規則に反している国を示す文字や他の参加者と重複しないセール番号を付けることができる。

2 帆走指示書の変更

2.1 帆走指示書の変更は、それが発効する当日の 09:00 までに掲示される。

3 選手とのコミュニケーション

3.1 競技者への通告は、レース・オフィスに設置された公式掲示板に掲示される。

3.2 レース・オフィスは、管理棟 2 階講習室に位置する。

3.3 [DP] レース中、緊急の場合を除き、艇は、音声やデータを送信してはならず、かつ、すべての艇が利用できない音声やデータ通信を受信してはならない。

4 行動規範

4.1 [DP] 競技者および支援者は、レース委員会からの合理的な要求に応じなければならない。

5 陸上で発せられる信号

5.1 陸上で発せられる信号は、管理棟付近のフラッグポールに掲揚される。

- 5.2 回答旗が陸上で掲揚された場合、レース信号『回答旗』中の「1分」を40分以降と置き換える。

6 レース日程

6.1

日付	レース数
2022/9/11（日）	最大5レース

6.2

それぞれの日の最初のレースの予告信号の予定時刻は、以下の通りである。

2022/9/11（日） 10:10

6.3

1つのレースまたは一連のレースが間もなく始まることを艇に注意喚起するために、予告信号を発する最低5分以前に、音響1声とともにオレンジ色のスタート・ライン旗を掲揚する。

6.4

レースの予定された最終日には、14:30より後に予告信号を発しない。

7 クラス旗

7.1

クラス旗はテザー旗を用いる。テザー旗とは白旗の中央に赤色のテザークラスのマークを記したものである。

8 レース・エリア

8.1

SI 付属文書 1 レースエリアにレース・エリアの位置を示す。

9 コース

9.1

SI 付属文書 2 コースの見取り図は、レグ間の概ねの角度、通過するマークの順序、それぞれのマークをどちら側に見て通過するかを含むコースを示す。

9.2

SI 付属文書 2 コースの見取り図のコース 1 を選択する場合には数字旗 1 を、コース 2 を選択する場合は数字旗 2 をそのレースの予告信号以前にレース委員会の信号艇に掲揚する。

9.3

予告信号以前にレース委員会の信号艇に、最初のレグのおおよそのコンパス方位を掲示する。

10 マーク

- 10.1** マーク 1、2 及び 3 は赤色の球形ブイとする。
スタート・マークは、スターボードの端にあるオレンジ旗を掲揚したレース委員会の信号艇と、ポートの端にあるマーク 3 である。
フィニッシュ・マークは、青色旗を掲揚したレース委員会艇と、黄色の細長いブイ（トレーニングブイ）である。
- 10.2** SI 12 に規定される新しいマークは、黄色に青色帯が巻かれた細長いブイ（トレーニングブイ）である。

11 スタート

- 11.1** スタート・ラインは、スターボードの端にある信号船上のオレンジ旗を掲揚しているポールと、ポートの端のスタート・マークのコース側との間とする。
- 11.2** スタート信号後 4 分以内にスタートしない艇は、審問なしに『スタートしなかった（DNS）』と記録される。

これは付則 A 5.1 と A 5.2 を変更している。

12 コースの次のレグの変更

- 12.1** コースの次のレグを変更するために、レース委員会は、新しいマークを設置し（またはフィニッシュ・ラインを移動し）、実行できれば直ぐに元のマークを除去する。その後の変更で新しいマークを置き換える場合、そのマークは元のマークで置き換える。

13 フィニッシュ

- 13.1** フィニッシュ・ラインは、ポートの端にあるフィニッシュ・マーク上の青色旗を掲揚しているポールと、スターボードの端のフィニッシュ・マークのコース側の間とする。
- 13.2** 艇がフィニッシュしたときにレース委員会がない場合、その艇はフィニッシュ時刻および近くの艇との相対順位を、最初の妥当な機会にレース委員会に報告すること。

14 タイム・リミット

- 14.1** マーク1のタイム・リミット、レース・タイム・リミット（RRS 35 参照）およびフィニッシュ・ウィンドウを下表に示す。

マーク1の タイム・リミット	レース・ タイム・リミット	フィニッシュ・ ウィンドウ
20 分	60 分	15 分

- 14.2** マーク1のタイム・リミット内に1艇も最初のマークを通過しなかった場合、レースは中止される。

- 14.3** フィニッシュ・ウィンドウは、最初の艇がコースを帆走してフィニッシュした後、艇がフィニッシュするまでの時間である。

フィニッシュ・ウィンドウ内にフィニッシュできず、かつ、その後リタイアせず、ペナルティーを課されず、または救済を与えられなかった艇は、審問なしにフィニッシュしなかった（DNF）と記録される。これは、RRS 35 を変更している。

15 審問要求

- 15.1** 抗議締切時刻は、その日の最終レースに最終艇がフィニッシュした後、またはレース委員会が、本日これ以上レースは行わないという信号を発した後、どちらか遅い方から40分とする。時刻は公式掲示板に掲示される。

- 15.2** 審問要求の様式は、管理棟2階講習室にあるレース・オフィスで入手できる。

- 15.3** 審問の当事者であるか、または証人として名前があげられている競技者に、審問のことを知らせるため、抗議締切時刻後30分以内に通告が掲示される。審問は、管理棟2階講習室にあるプロテスト・ルームにて掲示された時刻に始められる。

16 得点

- 16.1** シリーズの成立には、1レースを完了することが必要である。

- 16.2** (a) 完了したレースが、4レース未満だった場合、艇のシリーズの得点は、レース得点の合計とする。

(b) 完了したレースが、4レース以上だった場合、艇のシリーズ得点は、最も悪い得点を除外したレースの得点の合計とする。

17 安全規定

- 17.1 [DP][NP]出艇申告及び着艇申告は陸上本部にある「出艇・帰着申告用紙」に自筆にて署名しなければならない。
- 17.2 [DP] レースからリタイアする艇は、最初の妥当な機会にレース委員会に伝えなければならない。

18 装備と計測のチェック

- 18.1 艇または装備は、クラス規則、レース公示および帆走指示書に適合しているか、いつでも検査されることがある。

19 ごみの処分

- 19.1 ごみは、大会運営船に渡してもよい。

20 賞

- 20.1 賞を次のとおり与える。
- 1) 1～3 位
 - 2) マスタークラス(乗員の合計年齢が 80 歳以上 99 歳以下) 1 位
 - 3) グランドマスタークラス(乗員の合計年齢が 100 歳以上 119 歳以下) 1 位
 - 4) スーパーグランドマスタークラス(乗員の合計年齢が 120 歳以上) 1 位
- 年齢に関わる表彰は実施された全てのレースにおいてそれぞれの要件を満たした場合に対象となる。
- 主催者は上記以外の賞を設ける場合がある。

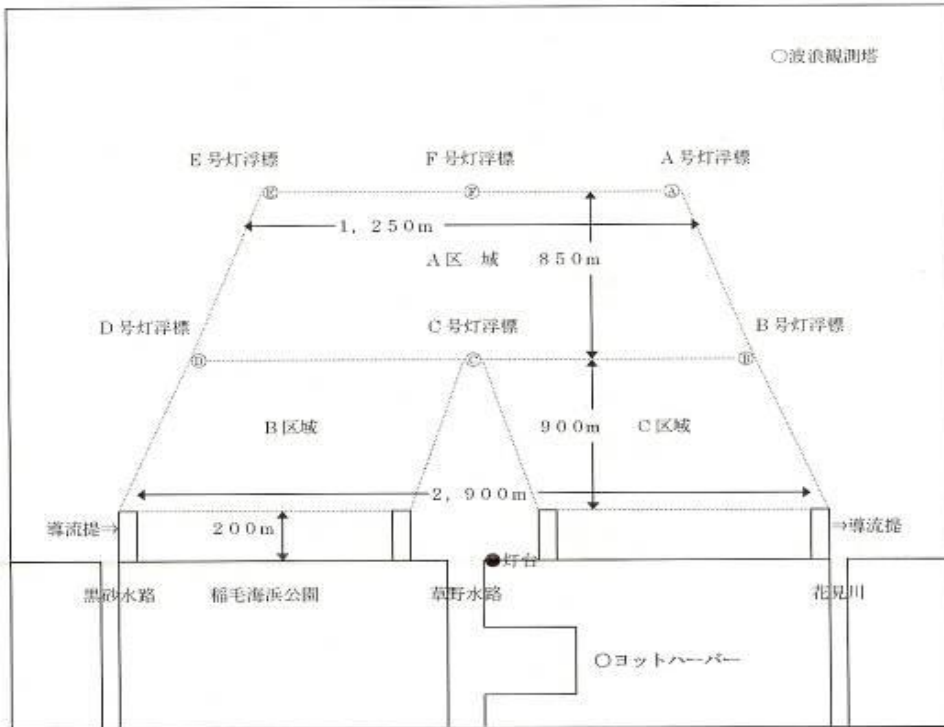
21 リスク・ステートメント

- 21.1 RRS 3 には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇のみにある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。**セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。**

付属文書 1 レースエリア

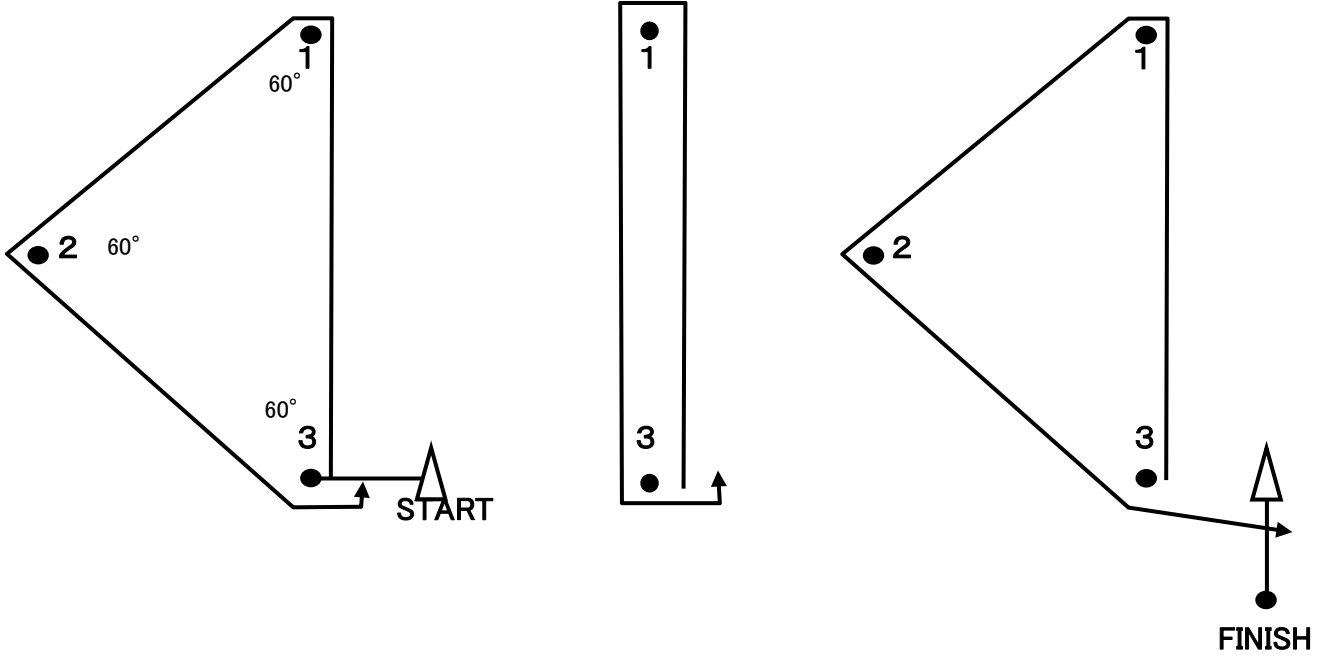
レースエリアは以下の B,C 区域内とする。

帆 走 区 域



付属文書 2 コース

コース 1 START → 1 → 2 → 3 → 1 → 3 → 1 → 2 → 3 → FINISH



コース 2 START → 1 → 2 → 3 → 1 → 3 → FINISH

